

No.	016 — 1007	事務事業名	公共下水財務								公的関与	3		
P L A N	課名	上下水道課	係名	総務係	電話番号	089-964-4416	メールアドレス	jogesuido@city.toon.lg.jp						
	事業区分	経常的事務事業		事業運営方法	一部委託	実施計画	非該当	事業期間	年度	～	期間設定なし			
	総合計画	政策目標	2 安全で快適な社会基盤のまち		政策項目	4 上下水道等の整備			主要施策	6 下水道事業の健全運営				
	事業の目的	経営・資産等の状況を正確に把握し、将来にわたって持続可能な経営を確保するため。					根拠法令等							
	事業の手段	民間企業と同様の公営企業会計で各種財務事務を実施します。					掲載計画							
	達成度を測る指標	指標名	計算式又は指標設定理由				単位	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標			
		起債申請回数					回	目標	1	1	1			
		固定資産登録回数					回	目標	1	1	1			
		確定申告回数					回	目標	1	1	1			
	活動内容	①	起債関係事務を行います。				④							
②		固定資産管理事務を行います。				⑤								
③		消費税の確定申告に関する事務を行います。												
D O	予算費目	会計	下水道事業会計			費目名	総係				費			
	直接事業費		令和5年度決算		令和6年度決算		令和7年度予算		備考					
		国・県支出金	0 千円		0 千円		0 千円							
		地方債	0 千円		0 千円		0 千円							
		その他特定財源	0 千円		0 千円		0 千円							
		一般財源	2,900 千円		2,568 千円		2,980 千円							
	計(A)	2,900 千円		2,568 千円		2,980 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	1,078 人	6,829 千円	1,078 人	6,939 千円	1,078 人	6,939 千円						
臨時職員工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円							
全体事業費(A+B)		9,729 千円		9,507 千円		9,919 千円								
C H E C K · A C T I O N	一次評価者	総務係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	3	達成度	4	効率性	3	今後の方向性	方法改善
	項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
	必要性	健全な経営を行っていくために、財務事務は必ず市が実施しなければならず、今後も必要です。												
	有効性	水道事業の財務事業は類似点が多いですが、会計が異なるため、それぞれの会計で事業を行う必要があります。												
	達成度	健全な経営を行うために、経営・資産等の状況を把握し、企業会計での財務事務を実施しています。												
	効率性	基本的な処理は会計システムで可能ですが、一部の会計処理は専門的な知識が必要となるため、単純なシステム処理では対応できず個別の処理が必要です。今後システムの機能や処理能力が向上し、システムで対応可能な処理が増えれば事務処理に要するコストが削減される可能性があります。												
	当面の課題	公営企業会計での財務事務には専門的な知識が必要であり、専門的な知識を身につけるには、時間と労力が必要です。												
	改革計画	公営企業会計の専門家の意見を聴き、知識を身に付けることや、公営企業会計システムの改修等により、手動で行っている会計処理を電子化する必要があります。												
	二次評価者	上下水道課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	3	達成度	4	効率性	3	今後の方向性	方法改善
二次評価での指摘事項	公営企業会計の財務は専門的な知識が必要で、課員が公営企業会計を理解できる研修の実施や、企業会計システムと管渠情報等のシステム連携が望まれます。													



No.	016 — 3002	事務事業名	原水及び上水費(水道施設維持管理事業)								公的関与	3		
P L A N	課名	上下水道課	係名	整備係	電話番号	089-090-7900	メールアドレス	jogesuido@city.toon.lg.jp						
	事業区分	施設の維持管理		事業運営方法	一部委託	実施計画	該当	事業期間	令和元年度	～	期間設定なし			
	総合計画	政策目標	2 安全で快適な社会基盤のまち		政策項目	4 上下水道等の整備			主要施策	3 水道事業の健全運営				
	事業の目的	水道施設の適切な運転と維持管理を実施し、安心・安全な水道水の安定供給を行うため。					根拠法令等	水道法						
	事業の手段	水道施設が適正に機能するよう、監視、巡回、修繕、専門業者の委託等により維持管理を行います。					掲載計画							
	達成度を測る指標	指標名	計算式又は指標設定理由				単位	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標			
		事故件数	浄水施設故障に伴う断水等の件数		目標	0	0	0	0					
					実績	0	0							
					目標									
					実績									
活動内容	①	巡回点検・通報等による異常箇所の発見				④								
	②	定期点検等による事故の防止				⑤								
	③	監視システムによる施設等の異常発見												
	予算費目	会計	水道事業会計			費目名	原水及び浄水				費			
	D O		令和5年度決算	令和6年度決算			令和7年度予算	備考						
直接事業費		国・県支出金	0 千円			0 千円	0 千円							
		地方債	0 千円			0 千円	0 千円							
		その他特定財源	0 千円			0 千円	0 千円							
		一般財源	205,722 千円			217,349 千円	273,474 千円							
		計(A)	205,722 千円			217,349 千円	273,474 千円							
人件費(B)	正職員工数・経費	0.810 人	5,132 千円	0.810 人	5,215 千円	0.810 人	5,215 千円							
	臨時職員工数・経費	0.187 人	391 千円	0.187 人	418 千円	0.187 人	418 千円							
全体事業費(A+B)	211,246 千円			222,982 千円	279,107 千円									
C H E C K · A C T I O N	一次評価者	整備係	総合評価点	A	必要性	3	有効性	4	達成度	4	効率性	3	今後の方向性	現状維持
	項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
	必要性	水道水の安定供給を行うために、定期的な施設の点検等が必要ですが、今後はより効率的に行うため、更に手法を検討します。												
	有効性	定期点検等により、施設を適正に管理することで水道水の安定供給ができています。												
	達成度	定期点検等により、適正な施設能力の維持ができます。												
	効率性	概ね目標は達成しており、漏水調査や施設巡回の一部については外部委託等により効率性の向上が図られています。												
	当面の課題	今後各施設の老朽化により、修繕費等の維持管理費の増加が見込まれます。												
	改革計画	巡回点検を実施し、継続的に適切な維持管理を行いながら、専門性が高い施設については、委託等による効果的・効率的な管理手法を検討しながら、施設の維持管理を進めています。												
	二次評価者	上下水道課長	総合評価点	A	必要性	3	有効性	4	達成度	4	効率性	3	今後の方向性	現状維持
	二次評価での指摘事項	施設の老朽化に伴う維持管理費の増加が見込まれるため、効果的な委託等の方法を検討する必要があります。												